

## 長期傷害保険編

# 生保の特長を持つ「けが」の保険

アクサ生命 『長期傷害保険 LTPA』  
『長期傷害保険 GoAhead (終身払い)』

アイエヌジー生命 『長期傷害保険 (I型)』

アリコジャパン 『アリの長期傷害保険 (終身型)』

### 定期型と終身型の2種類がある

傷害保険といえば損害保険会社を取り扱う保険期間1年の商品が主流ですが、2001年に第三分野の保険が自由化されたのを機に生命保険会社が販売を始めた傷害保険が、「長期傷害保険」です。

保険期間は、10年など一定期間を保障する「定期型」と、一生涯保障する「終身型」の2種類があります。

現在、アイエヌジー生命、アクサ生命、アリコジャパン、AIGエジソン生命、AIGスター生命、オリックス生命、損保ジャパンひまわり生命、大同生命 (AIUの商品)、プルデンシャル生命、三井生命 (アクサ生命の商品) で扱っています。\*1

その名の通り、保険期間が10年以上などと長い傷害保

険で、不慮の事故やO-157などの感染症による死亡・後遺障害を中心に、けが通院・入院・不慮の事故による障害をカバーする仕組みになっています。

損害保険会社にも、長期傷害保険として「積立傷害保険」があります。不慮の事故や感染症による死亡を保障する点は同じですが、生保の長期傷害保険には損保の積立傷害保険と大きく異なる点が三つあります。

### 長期傷害保険の特徴

#### (1) 保険期間が終身の「終身型」がある

積立傷害保険の場合は、保険期間6年または10年など一定期間を保障するものしかありませんが、長期傷害保険の場合、保障が一生涯続く「終身型」が主流です。終身型の場合、解約返戻金はおおむね80歳過ぎまで右肩上がりに増えていくので、キャッシュバリューを活用することもできます。また、保険料の払込期間は「終身払い」

図表1 長期傷害保険 (定期型) の内容例

名 称		アリコジャパン	AIGエジソン生命
		長期傷害保険 (定期型※a)	AIGエジソンの長期傷害保険 (定期型)
保障内容	けが入院	日額8,000円	日額5,000円
		1入院730日、通算730日	
	けが手術	8・16・32万円	5・10・20万円
	けが通院	日額3,000円	日額2,000円
		1通院90日、通算730日	
	不慮の事故による障害	2,000万円 (1級) ~ 1,000万円 (3級) 追加障害年金※b 年300万円 (最高10回)	
	災害死亡保険金	2,000万円	
	無事故給付金	16万円	10万円
保険料	40歳男性 月払口座振替	4,684円	3,645円
	保険期間	10年	

※a スタンダードプラン

※b 障害給付金の支払い割合が通算で100%となった場合、1年後から年金を支払う (生存しているとき、最高10年)

\*1 2005年8月12日現在。10月2日には東京海上日動あんしん生命でも取り扱い開始予定。